

国土強靱化貢献団体認証「レジリエンス認証」を取得 「事業継続および社会貢献」で認証

YKK AP 株式会社（本社：東京都千代田区、社長：魚津 彰）は、8月1日、一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会が実施する国土強靱化貢献団体認証「レジリエンス認証」において「事業継続および社会貢献」の認証を取得しましたので、お知らせします。



YKK AP では持続的な成長を牽引するためにマテリアリティ（重要課題）を特定しており、その中の1つに「レジリエントな経営基盤」を掲げています。リスク管理体制の強化と有事におけるガバナンス体制を確立するため、CRO（最高リスク管理責任者）主導のもと危機管理委員会等による規定の整備とその運用を行い、委員会と各部門の連携強化、平時でのBCP（事業継続計画）準備、有事におけるスムーズな運用によりレジリエンスを高めています。

BCPの取り組みとして災害・リスクの発生時に備え、国内外の全拠点でBCPの策定を完了しており、BCPの実効性を高めるため、災害を想定した訓練を毎年行っています。2022年度にはBCPの迅速な実行を目的に「事業継続マネジメント（BCM）規定」の見直し・更新を行いました。またサイバー攻撃による重要リスクへの取り組みとして国内・海外関係会社を含むIT-BCPの整備、運用を行い、ITセキュリティ管理対策を行っています。

社会貢献の取り組みでは2022年7月に東北製造所がある宮城県大崎市での大雨による大規模水害に対する義援金寄付などの活動をしています。

今回こうした一連の取り組みが評価され、「レジリエンス認証」において「事業継続および社会貢献」で求められる要求事項に適合した事業者として認証を取得しました。

YKK AP は、今後も平時のリスク管理体制の強化と有事における対応の迅速化を図り、レジリエンスな経営基盤の実現に努めていきます。

■ 国土強靱化貢献団体認証「レジリエンス認証」とは

内閣官房が進める国土強靱化の趣旨に賛同し、事業継続に関する取り組みを積極的に行っている企業・団体を「国土強靱化貢献団体」として認証する制度です。審査・認証は、内閣官房国土強靱化室から認証組織の要件に適合した一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会が行っており、企業・団体における事業継続（自助）および社会貢献（公助）の積極的な取り組みを広めることにより、すそ野の広い、社会全体の強靱化を進めることを目的としています。

一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会：<https://www.resilience-jp.biz/>